

生誕100年記念

青い風を見つめて

能登正智展

2023

1/28(土) ▶ 3/12(日)

開館時間 9:30~17:00 ※最終入場は閉館の30分前まで

休館日 月曜日

観覧料 一般 ▶ 300(240)円、高大生 ▶ 200(140)円、中学生以下 無料
※()内は10名以上の団体料金
※年間観覧券による観覧可能
※免除申請についてはお問い合わせください。
※併せて中庭展示、常設展示もご覧いただけます。

《主催》苦小牧市美術博物館

《後援》苦小牧信用金庫、北海道新聞苦小牧支社、株式会社苦小牧民報社、株式会社三星

画像:能登正智《湿原月明》(「樽前山十二景」より(部分))1990年、木版二色刷、個人蔵

苦小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum [愛称:あみゅー]

〒053-0011 北海道苦小牧市末広町3丁目9番7号
TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

 tomakomai.museum

 @tomakomai_amyu

苦小牧市美術博物館



<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>



望郷の歌、太古の世界へのイメージネーション

苦小牧を拠点としていた画家・能登正智(1922 - 2001)は、苦小牧近郊の風景、歴史や伝承に取材しながら、太古の世界をイメージネーション豊かに描きました。油彩画、ガラス絵、木版画の手法で描かれた作品の数々は、各々の技法を活かした表現が印象的です。例えば油彩画では、ウルトラマリンブルーの色彩が多用され、空と海、哀しみ、郷愁：など、画家がこめた原野と太古の人々への思いが表されています。一方、木版画においては、荒々しい彫り跡と、モノトーンの色彩で力強い表現が生み出されています。

本展では、能登正智が令和4年に生誕100年を迎えたことを記念し、初期から晩年にいたるまでの作品を紹介します。



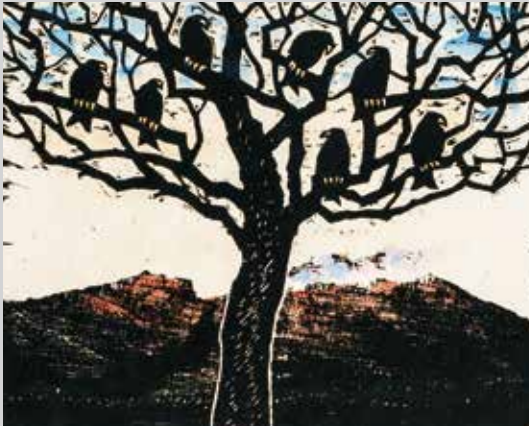
能登正智 (1922-2001)

Masatoshi Noto

1922年、秋田県能代出身の両親の元、稚内市声間に生まれる。1930年に札幌に転居、円山小学校高等科を卒業後、札幌市内の印刷会社に勤務し、ポスターの図案制作の仕事をする。1941年に苦小牧の王子製紙に転職し、以後苦小牧で暮らした。1946年苦小牧美術協会会員。1950年全道展、1951年国画会に初入選。戦時下に白老に疎開していた版画家の川上澄生の影響を受け版画を制作、以後毎年のように版画集を刊行。制作のみならず、「王子洋画研究会」や「蜂の巣」という戦後の苦小牧における注目すべき芸術活動にも携わった。1998年苦小牧市文化奨励賞受賞。2001年逝去。



▲能登正智《山稜の太陽》(「樽前山十二景」より) 1990年、木版二色刷、個人蔵



▲能登正智《タルマエ》(版画集『勇武津嶺昔図絵』より) 1986年、木版墨刷手彩色、個人蔵



▲能登正智《ルヤンペ(雨乞い)》1990年、油彩・カンヴァス、個人蔵

関連企画

絵画鑑賞会

能登正智とゆかりの作家の作品を、参加者のみなさんと語りあいながら鑑賞します。(共催：苦小牧市美術館友の会)

日時：2月17日(金) 10:00 ~ 11:30

会場：当館研修室

対象：一般

定員：20人(先着順)

申込：1月31日(火)から電話(35-2550)にて

※参加費無料

※展示室への入場はございません。直接会場にお越しください。

スライドトーク

能登正智の油彩・版画・ガラス絵

当館学芸員がスライドにより展示会の解説をします。

日時：2月18日(土) 11:00 ~ 11:40

会場：当館研修室

対象：一般

※申込不要、参加費無料

※展示室への入場はございません。直接会場にお越しください。

【アクセス】

◆車でお越しのお客様

国道276号と国道36号の交差点(「苦小牧信用金庫中野支店」かど)を港方面へ。交差点の次の信号を右折。すぐ右手、出光カルチャーパークに駐車(無料、約50台駐車可)。最寄りのインターチェンジに「苦小牧中央IC」があります。

◆JR苦小牧駅からお越しのお客様

苦小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前」[「郊外線(静内行、平取行)」、のりば③から「13番」「14番」]に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間約5分、料金210円)、下車後徒歩約5分

苦小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum [愛称:あみゅー]

〒053-0011 北海道苦小牧市末広町3丁目9番7号

TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

www.facebook.com/tomakomai.museum @tomakomai_amyu

感染症拡大防止のお願い

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場制限を行う可能性があります。来館前に最新情報をご確認ください。
・ご来館の際には手指の消毒、マスクの着用など感染症対策にご協力をお願いします。

